

令和元年度 石川支援学校 夏季セミナー



7月23日（火）、夏季セミナーが行われました。

午前には、事例検討会が行われ、持ち寄った事例について、8名程度のグループに分かれて検討しました。子どもの気になる行動の背景や要因、支援策について、それぞれのグループで活発な議論が交わされました。

午後は、宮城学院女子大学 教授 梅田真理氏をお迎えし、「読み書き、計算等につまずきや困難がある子どもへの支援ー読み書きの困難を中心にー」をテーマにご講演いただきました。読み書きに必要な力についてご教示いただいたり、読み書きの困難さの疑似体験を行ったりしました。子どもたちが自分の得意・不得意を正しく理解し、自尊感情を高めることができる支援を行い、その支援を引き継いでいくことが大切だということを感じました。